

運輸業

営業収益

86,810百万円
(前年同期比 2.3%増)

営業利益

18,437百万円
(前年同期比 0.5%減)



当社の鉄道事業において、雇用環境の改善等により定期の輸送人員が増加したほか、前期に箱根大涌谷周辺での火山活動の活発化に伴う影響を受けた箱根方面の観光輸送において改善が見られたことなどから、営業収益は増収となりました。

一方、営業利益につきましては、当社の鉄道事業において、人件費等の費用が増加したことなどから、減益となりました。

売上高構成比

33.9%

流通業

営業収益

108,486百万円
(前年同期比 2.7%減)

営業利益

1,528百万円
(前年同期比 24.3%減)



ストア業等において、スーパーマーケット「Odakyu OX」は堅調に推移したものの、百貨店業においては、衣料品等の販売や小田急百貨店新宿店での訪日外国人による免税売上が減少したことなどから、営業収益は減収となりました。

これに伴い、営業利益につきましても、減益となりました。

売上高構成比

42.5%

不動産業

営業収益

27,487百万円
(前年同期比 6.8%減)

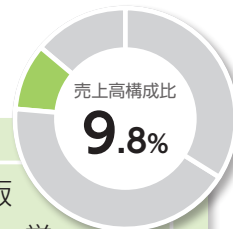
営業利益

5,279百万円
(前年同期比 11.8%減)



不動産分譲業において、住宅販売戸数が減少したことなどから、営業収益は減収となりました。

これに伴い、営業利益につきましても、減益となりました。



その他の事業

営業収益

46,430百万円
(前年同期比 1.4%減)

営業利益

2,226百万円
(前年同期比 1.2%増)



前期に箱根大涌谷周辺での火山活動の活発化に伴う影響を受けたホテル業のリゾートホテルにおいて、客室稼働率の改善があったものの、シティホテルの「ハイアット リージェンシー 東京」における改修工事に伴う売り止め等により、営業収益は減収となりました。

一方、営業利益につきましても、増益となりました。

